

冶金試験および熱反応性分析用 自動コークス球作製システム

商品番号: KT-ZQT



前書き

切断、研削、集塵機能を統合したこの自動コークス球作製システムにより、冶金用試料の調製を効率化。熱反応性および強度試験の再現性を高める、均一な23～25mmの球状試験片を提供します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
コークス反応性指数（CRI）試験	二酸化炭素雰囲気下での高温ガス化反応性を評価するための、標準化された球状コークス試験片の作製。	幾何学的差異を排除し、エッジ効果の異常なしに真の化学反応速度論を分離。
反応後強度（CSR）評価	反応後の機械的タンプリングおよび耐摩耗性評価のための、均一な球状チャージの作製。	同一の初期形状を保証し、高炉の劣化プロファイルとの信頼性の高い相関を確保。
高炉原料品質のベンチマーク	製鉄所全体で納入された冶金用コークス貨物の日常的なスクリーニングと検証。	試料のターンアラウンド時間を短縮し、バルク出荷全体にわたる代表的な多点品質サンプリングを保証。
冶金用石炭ブレンドの最適化	パイロットオープンで実験的な石炭ブレンド配合から生成された炭化コークスの熱間強度と構造的完全性の評価。	少量の試料バッチから高歩留まりで試験片を処理し、貴重なパイロットオープン試験用コークスを節約。
学術および火災冶金研究	速度論的モデリング、光学顕微鏡観察、気固反応研究のための同一球状炭素体の生成。	数学的な拡散境界モデルに正確に適合する、等方的で幾何学的に均一な試験体を提供。
第三者品質検査ラボ	認定コンプライアンス報告およびベンダー間検証のための、高スループットな商用試料調製。	人的な試料整形バイアスを排除し、監査に耐えるラボ間再現性を確保。

システムコンポーネント	パラメータ	KT-ZQT仕様
システム全体	システム構成	統合破碎・成形・分級ユニット、ボールグラインダー、集塵機
システム全体	目標試料形状	真球状試験片（鋭いエッジなし）
システム全体	最終試験片出力サイズ	23 mm – 25 mm
システム全体	動作電圧 / 周波数	AC 380V ±10%, 50 Hz, 3相
破碎・成形ユニット	供給粒子サイズ制限	< 100 mm
破碎・成形ユニット	排出サイズ分画	≥ 23 mm (多面体前駆体)
破碎・成形ユニット	駆動モーター定格出力	5.5 kW
破碎・成形ユニット	動作原理	機械的切断、衝撃成形、統合サイズ選別スクリーン
ボール研削ユニット	最大バッチ装入質量	< 5,000 g
ボール研削ユニット	中間供給粒子サイズ	≥ 23 mm

システムコンポーネント	パラメータ	KT-ZQT仕様
ボール研削ユニット	研削出力形態	球状 (23 mm – 25 mm)
ボール研削ユニット	駆動モーター定格出力	3.3 kW
ボール研削ユニット	仕上げチャンバー原理	多軸タンブリングおよび周辺エッジ研削
環境システム	集塵互換性	統合産業用集塵フランジおよびダクト